

20220208-01版

Windowsアプリ版 超教科書ビューア インストールマニュアル



更新履歴

【20220208-01版】

- ・ ビューアバージョン 1.3.0以降に合わせた更新を実施

【20210621-01版】

- ・ 誤字・脱字、スクリーンショットの追加等全体的な記載の改善

【20210416-01版】

- ・ 「補足4. 超教科書ビューアWindowsアプリ版をネットワークドライブに配置する場合」を追加

【20210222-01版】

- ・ 会社名の変更に伴い、アプリケーションの発行元の表記が「Beyond Perspective Solutions Co.,Ltd」より、「BPS CO.,LTD」に変更されたため、注意書きを追加

【20210216-01版】

- ・ ビューアバージョン 1.2.0以降に合わせた更新を実施
- ・ 誤字・脱字等全体的な記載の改善

【20200403-01版】

- ・ プロキシサーバ経由での通信に対応したバージョン1.0.2に合わせた更新を実施。
 - 設定画面における、教科書ダウンロードサーバ接続状態表記の説明を追加(P7)
 - Webアクセスにプロキシサーバが必要な環境に関する補足を追加(補足2)

【20200323-01版】

- ・ (PDFファイル体裁の修正のみ)

【20200319-01版】

- ・ 誤字・脱字等全体的な記載の改善

本マニュアルについては、「<https://www.cho-textbook.jp/manual/setup-windows.html>」にて最新版を提供中です。

本マニュアルに基づいた作業の実施に先立ち、上記URLをご確認ください。より新しいバージョンのマニュアルが公開されていた場合には、そのマニュアルに沿って作業を実施してください。

もくじ

1.はじめに	P4
2.必要な情報の準備	P5～P7
3.DVD格納物の確認	P8
4.超教科書ビューアWindowsアプリ版インストール	P9
5.初期設定(初回起動時)	P10,11
6.教科書ファイルの展開	P12
7.教科書ファイルをアプリで読み込む	P13
8.ライセンス認証	P14,15
9.アクティベーション	P16
10.教科書ファイルのダウンロード	P17
11.教科書ファイルの更新	P18
12.デジタル教科書の利用	P19
13.アプリケーションのアップデート	P20
14.アプリケーションのアンインストール	P21,22
補足1. ネットワーク/プロキシサーバ設定について	P23,24
補足2. Zipファイルからの超教科書ビューアWindowsアプリ版インストール	P25
補足3. 超教科書ビューアWindowsアプリ版をネットワークドライブに配置する場合	P26～28

1. はじめに

本マニュアルでは、以下の作業ができるまでを記載しています。

- ① 超教科書ビューアWindowsアプリ版のインストールをする。
- ② 超教科書ビューアWindowsアプリ版の起動と動作設定をする。
- ③ 教科書ファイルの展開とアプリで読み込む。
- ④ ライセンス認証を行う。
- ⑤ 教科書ファイルの準備を行う。
- ⑥ デジタル教科書を利用する。

デジタル教科書・教材をアプリに導入する方法は、「DVD等からアプリに入れる」方法と「アプリでダウンロードする」方法の2つあります。各ページの右上に、説明に対応する方法を記してあります。

それぞれの閲覧するページについては「2. 必要な情報の準備 (3)」を参照下さい。

2. 必要な情報の準備 (1)

超教科書ビューアWindowsアプリ版、およびデジタル教科書・教材のインストールについては下記の情報が必要となります。

利用するWindows PC、および実際に利用するユーザの状況を踏まえ、下記情報の確認、決定を行ってください。

超教科書ビューアアプリケーションのインストール場所

超教科書ビューアアプリケーションのインストール場所をまず決定します。

超教科書ビューアを利用するユーザが、読み取り可能であるフォルダである必要があります。

※ 本説明書では、**C:¥Program Files (x86)¥cho-textbook** にインストールするものとして、説明します。

※ 超教科書ビューアアプリケーションをネットワークドライブにインストール、配置する場合には補足3.(P26～28)を必ずご参照ください。

教科書保存フォルダ

超教科書ビューアアプリケーションにて閲覧するデジタル教科書・教材のデータを格納するフォルダの場所を決定し予め作成しておきます。

超教科書ビューアを利用するユーザが、読み取り可能であるフォルダである必要があります。

また、デジタル教科書・教材のデータをインストールするユーザが、読み書き可能なディレクトリである必要があります。

※ 本説明書では、**C:¥Users¥user¥Documents¥cho-textbook¥contents** に配置するものとして、説明します。

学習履歴保存フォルダ

超教科書ビューアアプリケーションが生成する、紙面への書き込み状態などの情報を保存する学習履歴フォルダの場所をまず決定し、予め作成しておきます。

超教科書ビューアを利用するユーザが、読み書き取り可能であるフォルダである必要があります。

※ 本説明書では、**C:¥Users¥user¥Documents¥cho-textbook¥saves** にインストールするものとして、説明します。

ライセンス証書

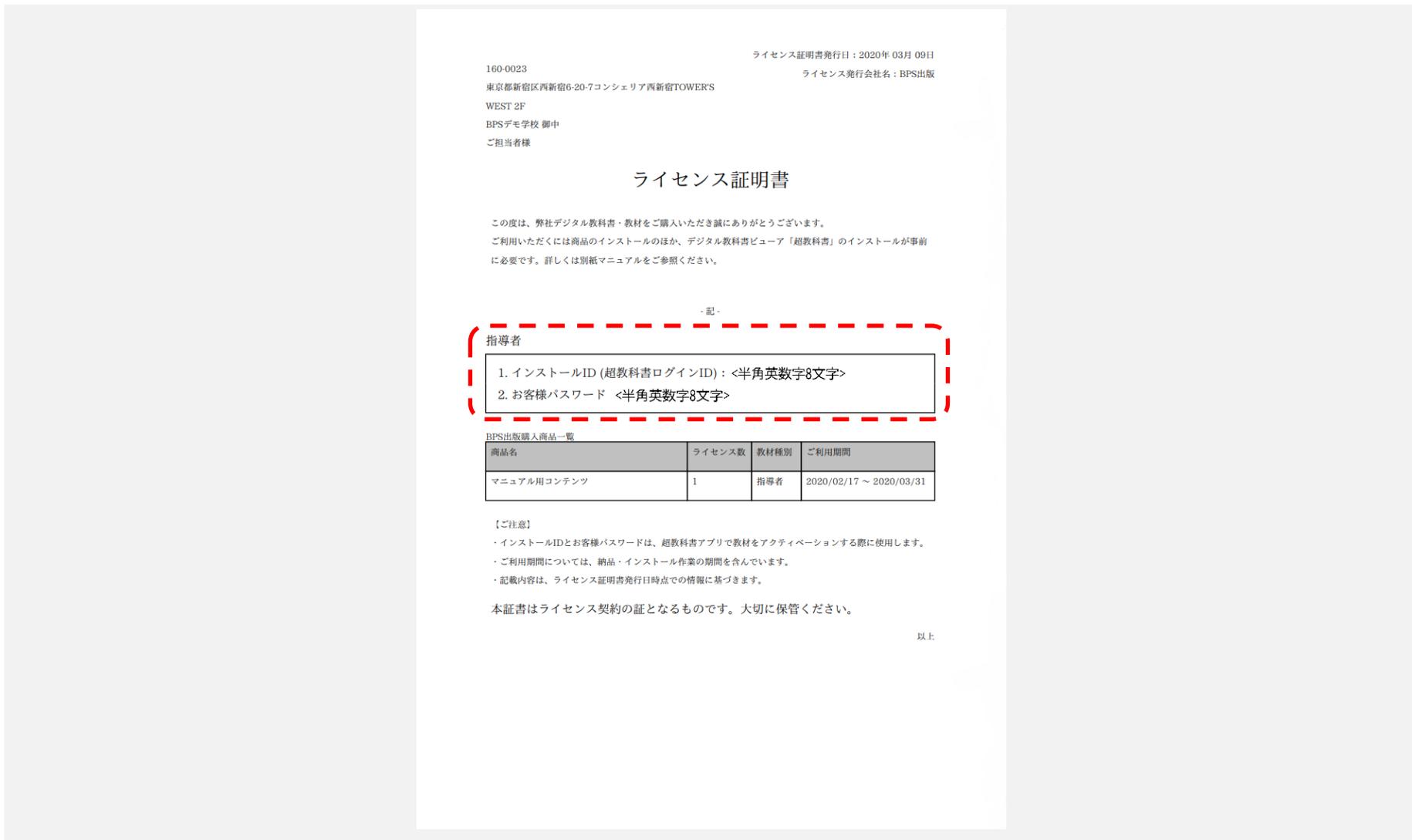
超教科書ビューア向けデジタル教科書・教材を購入時、教科書発行者より配布されます(次頁図1)。

このライセンス証書には、購入したデジタル教科書・教材を利用するために必要な、下記2項目の情報が記載されています。

1. **インストールID** : デジタル教科書・教材の利用権(ライセンス)の割り当て状況を特定するためにIDです。
2. **お客様パスワード** : インストールIDに割り当てられている利用権(ライセンス)の正当利用者であることを確認するためのパスワードです。

2. 必要な情報の準備 (2)

図1. ライセンス証明書および必要な情報の記載箇所



2. 必要な情報の準備 (3)

デジタル教科書・教材をアプリに導入する方法は、「DVD等からアプリに入れる」方法と「アプリでダウンロードする」方法の2つあります。導入方法によって、本マニュアルの閲覧するページが異なりますのでご確認ください。

DVD等からアプリに入れる場合 **DVD**

- 2. DVD格納物の確認
- 3. 超教科書ビューアWindowsアプリ版インストール
- 4. 初期設定(初回起動時)
- 5. 教科書ファイルの展開
- 6. 教科書ファイルをアプリで読み込む
- 7. ライセンス認証
- 8. アクティベーション

アプリでダウンロードする場合 **ダウンロード**

- 2. DVD格納物の確認
- 3. 超教科書ビューアWindowsアプリ版インストール
- 4. 初期設定(初回起動時)
- 7. ライセンス認証
- 9. 教科書ファイルのダウンロード

また、デジタル教科書/教材の導入後は「12. デジタル教科書の利用」の手順で、コンテンツが正常に閲覧できるか確認を行うことを推奨します。

3. DVD格納物の確認

ダウンロード

DVD

超教科書ビューア、およびデジタル教科書・教材のDVDには、下記ファイルが格納されています。

販売されるコンテンツによって、構成が異なる場合がありますので、該当するファイルが不明な場合は出版社にお問い合わせください。

• デジタル教科書

- (ファイル名).exe
 - デジタル教科書・教材ファイル一式を圧縮、まとめたファイルです。ファイル名の部分は、デジタル教科書・教材毎に異なります。

• 超教科書ビューアおよびツール

- cho-textbook-deploy-kit_Setup_X.X.X.exe
超教科書ビューアブラウザ版、およびデジタル教科書・教材をインストールするためのツールです。利用方法については、出版社にお問い合わせ下さい。
(「X.X.X」部分はバージョン番号のためバージョンアップにより更新されます。例: 1.2.1, 1.2.2, ... 1.3.0 等)
- cho-textbook_Setup_X.X.X.exe
超教科書ビューアWindowsアプリ版アプリケーションファイルのインストーラーファイルです。
(「X.X.X」部分はバージョン番号のためバージョンアップにより更新されます。例: 1.2.1, 1.2.2, ... 1.3.0 等)
- cho-textbook-X.X.X-ia32.zip
超教科書ビューアWindowsアプリ版アプリケーションファイル一式を圧縮、まとめたファイルです。このファイルはインストーラーではなく、単純圧縮形式のファイルとなります。通常、こちらのファイルはインストールには利用しません。また、出版社によっては同梱されない場合もあります。
(「X.X.X」部分はバージョン番号のためバージョンアップにより更新されます。例: 1.2.1, 1.2.2, ... 1.3.0 等)

4. 超教科書ビューアWindowsアプリ版インストール

ダウンロード

DVD

超教科書ビューアWindowsアプリ版は、実行可能なインストーラーとしてDVDに格納されています。利用する前には、インストーラーを実行します。事前に超教科書アプリケーションをインストールする場所を決めておいて下さい。

1. 超教科書アプリケーションインストーラーの実行

1. DVDの「超教科書ビューアおよびツール」フォルダに格納されている、「cho-textbook_Setup_X.X.X.exe」をダブルクリックします。このとき、OSによりダイアログが表示されます(図1)ので「はい」を選択してください。
※「X.X.X」部分はバージョン番号のためバージョンアップにより更新されます。例:1.2.1, 1.2.2, ... 1.3.0 等
2. インストーラーダイアログが表示されるため、超教科書アプリケーションをインストールする場所を指定します(図2)。
 - 新規インストールを行う場合は、デフォルト値として「C:¥Program Files (x86)¥cho-textbook」が指定されています。通常、変更の必要はありません。
 - すでに超教科書ビューアWindowsアプリ版1.1.2等以前のバージョンをインストール済みで、更新を行いたい場合には以前インストールした場所を指定してください。「参照」ボタンの押下による選択、もしくはフォルダの直接入力によりインストール場所を変更できます。
3. 「インストール」ボタンを押下し、インストールを実行します。図3の画面が表示されたらインストール完了です。
4. そのまま超教科書ビューアWindowsアプリ版を実行したい場合はチェックボックスをONのまま、そうでなければOFFにした後、「完了」ボタンを押下してください。インストーラーが終了します。

図1. OSによる確認ダイアログ



※「確認済みの発行元」については、1.2.1以降、「BPS CO.,LTD」に変更されています。

図2. インストール場所の指定

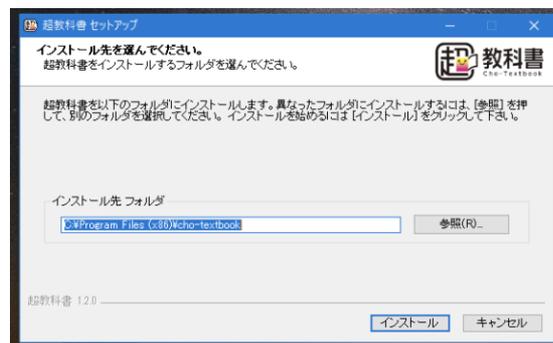
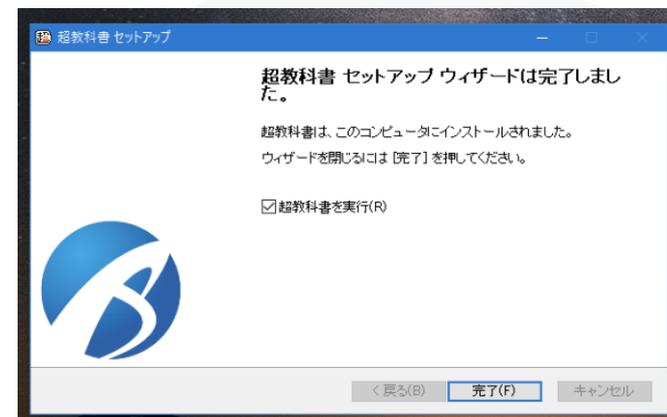


図3. インストール終了



5. 初期設定(初回起動時)(1)

初期設定として必要な項目の入力を行います。

インストール実施後、インストール先の「cho-textbook.exe」、もしくはインストーラでのインストール時に作成されるデスクトップ上の「超教科書」ショートカットをダブルクリックすることで超教科書ビューアを起動します。初回起動時には初期設定画面(図1)が表示されます。

教科書保存フォルダの設定

- 教科書データを格納するフォルダを設定します。「変更」ボタンを押下すると、フォルダ選択ダイアログ(図2)が開きますので予め作成した「教科書保存フォルダ」を選択してください。直接文字を入力することはできません。

学習履歴保存フォルダの設定

- 学習履歴(教科書に対する書き込みなどのデータ)を保存するフォルダを設定します。「変更」ボタンを押下すると、フォルダ選択ダイアログ(図2)が開きますので予め作成した「学習履歴保存フォルダ」を選択してください。直接文字を入力することはできません。
- ここで設定した学習履歴保存フォルダの配下に、任意にフォルダを作成することができます。学習履歴をグループ分けして整理するなどしたい場合には、OS標準の機能でフォルダを作成してください。

図1. 初期設定画面(初回起動時)

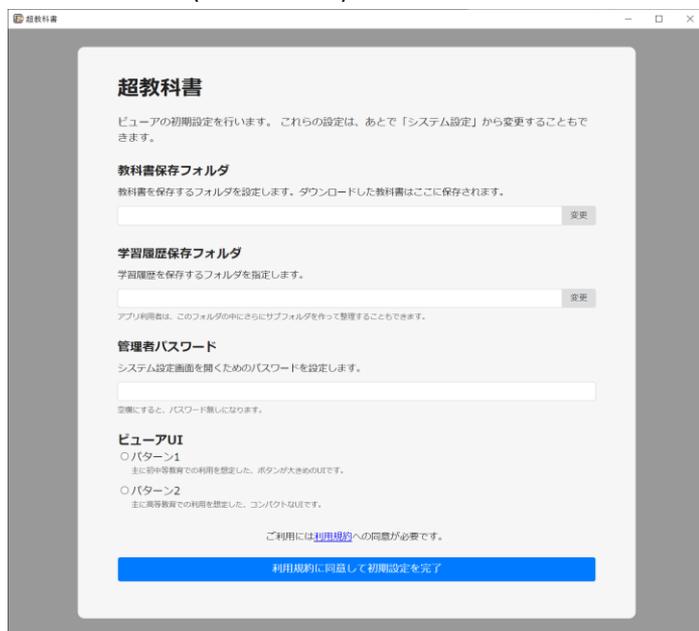
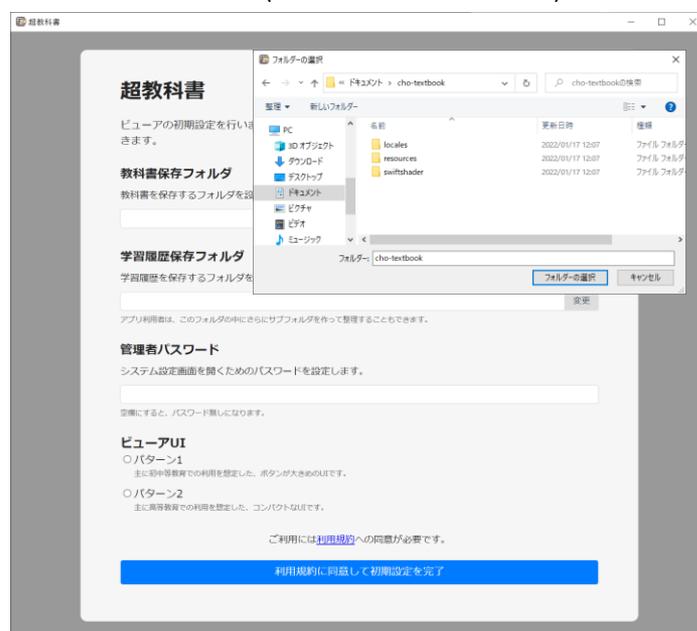


図2. フォルダ設定時画面(フォルダ選択ダイアログ)



5. 初期設定(初回起動時)(2)

(前項からの手順の続きです)

管理者パスワードの設定

1. 初期設定実施後、設定の変更を行う「システム設定画面」を利用するために必要となるパスワードを直接入力し設定します。英数字のみ利用できます。

ビューアUIの設定

1. ビューアのUIを設定します。パターン1は初中等教育での利用を想定したボタンが大きめのUIとなっており、パターン2は高等教育での利用を想定したコンパクトなUIとなっております。どちらを選択してもビューアの機能に差はありません。

利用規約の確認、同意、および初期設定の完了

1. 「利用規約」文字をクリックすると、OS標準のブラウザにて、利用規約が表示されます(表示にはインターネット接続が必要です)。
2. 利用規約に同意し、超教科書ビューアを利用するのであれば、「利用規約に同意して初期設定を完了」ボタンを押下します。入力完了後、本棚画面(図1)が表示されます。

図1. 初期設定(初回起動時)完了後 – 本棚画面



6. 教科書ファイルの展開

DVD

出版社からのDVDを受け取っている場合は、デジタル教科書・教材ファイルの一式をDVDから展開します。

1. DVDに格納されている(教科書名).exeファイルをダブルクリックします。
2. ダブルクリック後に、展開ダイアログが表示されます(図1)。exeファイルの内容を展開する場所(展開先)を指定します。ここでは、「...」ボタンを押下して、予め作成した「教科書保存フォルダ」フォルダを指定します(図2)。
3. 「Extract」ボタンを押下し、展開を実行します。インストール対象のデジタル教科書・教材ファイル一式が「教科書保存フォルダ」フォルダに展開されます(図3)。

※ 出版社によっては、exeファイル(自己解凍圧縮ファイル)でなく、zipファイル等の別形式で提供される場合があります。その場合は、出版社より提供される手順に従ってインストールしてください。

図1. 展開ダイアログ

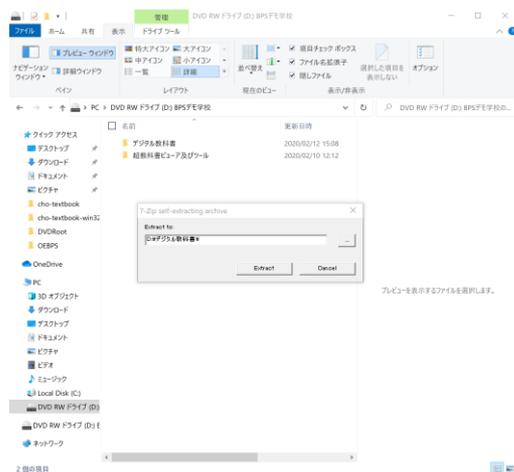


図2. exeファイル解凍の場所の指定

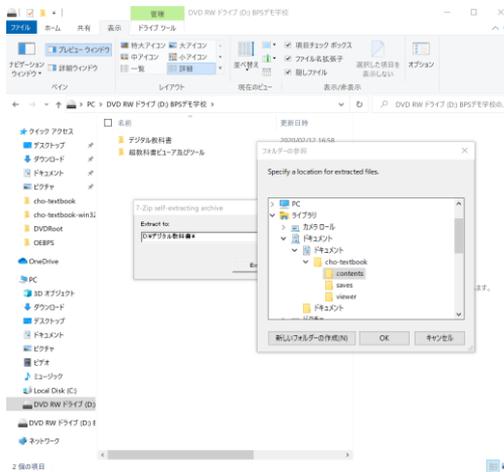
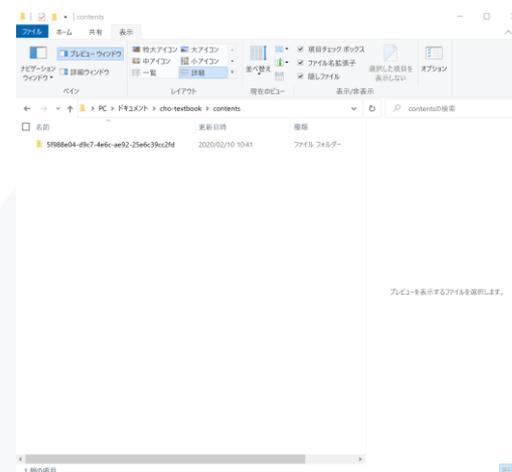


図3. 展開済みのファイル



7. 教科書ファイルをアプリで読み込む

展開したファイルをアプリケーションが認識するための作業を行います。

1. 「超教科書」アプリケーションの起動直後の画面(教科書一覧)を表示します。
2. 画面右下のアイコンを押下してメニューを開き、「設定」を選択します(図1)。管理者パスワードを設定している場合は、表示されたダイアログ内で設定したパスワードを入力します。設定していない場合にはダイアログは表示されません。
3. 設定画面が表示されます。「教科書管理」ボタンを押下し、表示された教科書管理ダイアログで「OK」を押下します(図2)。インストールID設定済みの場合は、画像とは別のダイアログが出ますが「認証せずに進む」ボタンを押下してください。
4. 教科書管理画面が表示されます。右上にある「...」ボタンを押下しメニューを開き、「インデックスファイルの再構築」ボタンを押下します。続けて出るダイアログで「OK」を押下します(図3)。
5. しばらくすると教科書がリストに表示されます。
6. 手順「5. 教科書ファイルの展開」でDVDから展開を行ったデジタル教科書・教材については、インストールされているフォルダ情報が表示されます(図4)。

図1. 設定を選択



図2. 教科書管理ダイアログ



図3. インデックスファイルを再構築



図4. フォルダ情報の表示



8. ライセンス認証 (1)

ダウンロード

DVD

デジタル教科書・教材の閲覧等、利用のために必要なライセンス認証の設定を行います。

1. 「超教科書」アプリケーションの起動直後の画面(教科書一覧)を表示します。画面右下のアイコンを押下してメニューを開き、「設定」を選択します(図1)。管理者パスワードを設定している場合は、表示されたダイアログ内で設定したパスワードを入力します。設定していない場合にはダイアログは表示されません。
2. 「教科書ダウンロードサーバ」を確認します。デフォルトである「<https://p01.server.cho-textbook.jp/api>」が表示されていたら変更不要です。表示されていない場合、「教科書ダウンロードサーバ」の項目の「change...」ボタンを押下し、教科書ダウンロードサーバ選択画面を開いて「超教科書(DVD版)標準サーバ」を選択してください(図1)。
3. このとき、教科書ダウンロードサーバ設定欄の下部に「接続OK」と表示されていること(図2)を確認してください。この表示が無い場合、お使いの環境では超教科書ダウンロードサーバとのネットワーク接続が行えません。「補足1.ネットワーク/プロキシサーバ設定について」を参考にプロキシサーバの設定を確認するか、ご利用のPCの管理者にネットワーク接続の構成、状態についてご確認ください。
4. 「インストールID」を設定します。「インストールID」の項目の「change...」ボタンを押下することで、設定ポップアップが開くため、ライセンス証明書に記載されている「インストールID」を入力し、「OK」を押下します(図3)。

図1. 教科書ダウンロードサーバ選択画面



図2. 教科書ダウンロードサーバ接続確認表示



図3. インストールID設定画面



8. ライセンス認証 (2)

ダウンロード

DVD

(前項からの手順の続きです)

5. 「設定」画面下部の「教科書管理」ボタンを押下すると、インストールパスワード入力画面が表示されます(図4)。こちらに、ライセンス証明書にある「お客様パスワード」を入力します。認証に成功すると「教科書管理」画面(図5)に進みます。

図4. インストールPW入力画面



図5. 教科書管理画面



9. アクティベーション

デジタル教科書・教材の閲覧等、利用のために必要なライセンス認証を行います。※ 本手順の実行には、インターネット接続が必要です。

1. 事前に手順3～8を行っている場合、教科書管理画面でインポートした教科書がリストに表示されています。リストからインポート済みの教科書の「詳細」ボタンを押下し、教科書個別の「ダウンロード」画面に移動します(図1)。
2. この画面において、右側上部、上から3番目にある「アクティベーションする」ボタンを押下します。
3. デジタル教科書・教材データのアクティベーションが完了し、教科書個別の「ダウンロード」画面表示が更新されます(図2)。

図1. 教科書個別ダウンロード画面



図2. アクティベーション完了



10. 教科書ファイルのダウンロード

デジタル教科書・教材の閲覧等、利用のために必要な教科書ファイルのダウンロード手順を記載します。※本手順の実行には、インターネット接続が必要です。

1. 事前に手順「8.ライセンス認証」を行ってください。教科書管理画面が開いたら、ダウンロード可能な教科書がリストに表示されます。リストからダウンロードを行いたい教科書の「詳細」ボタンを押下し、教科書個別の「ダウンロード」画面に移動します(図1)。
2. 未インストールの状態では、ダウンロード画面の右側下部にチェックボックスがついたリストが表示されます。ダウンロード可能な教科書ファイルのコンポーネントのリストになっています。
ダウンロード可能な全てのコンポーネントをダウンロードする場合は、一番上の「全体」と書かれた項目のチェックボックスにチェックを付けます。
任意の1部のコンポーネントをダウンロードする場合は、ダウンロードしたい項目にチェックを付けます。
画像では、「全体」にチェックを付けています(図2)
3. 任意の項目にチェックをつけると、リストの上のダウンロードボタンが押下できるようになるため、押下します。
4. ダウンロード進捗画面が出てしばらくするとダウンロードが完了します(図3)。ダウンロードが完了したら「閉じる」ボタンを押下します。
5. ダウンロードしたコンポーネントの状態が「閲覧可能」になっていることを確認します(図4)。

図1. ダウンロード画面



図2. チェックを付ける



図3. ダウンロード進捗画面



図4. 状態の確認



11. 教科書ファイルの更新

すでに導入済みのデジタル教科書・教材ファイルに更新があった場合の、アプリでの更新手順を解説します。※本手順の実行には、インターネット接続が必要です。

1. 事前に手順「8. ライセンス認証」を行ってください。教科書管理画面が開くので、すでにダウンロード済み(読み込み済み)の教科書をリストから選択します。
2. ダウンロード画面が開きます。教科書ファイルの更新が可能な場合、バージョンの下に赤字で「更新があります」と表示されます(図1)。
3. 「更新」ボタンを押下します。
4. 「更新」ダイアログが表示されるので、「ダウンロード」を押下します。
5. ダウンロード進捗画面が表示され、しばらくするとダウンロードが完了します(図2)。

図1. 「更新があります」の表示



図2. ダウンロード完了



12. デジタル教科書の利用

ダウンロード

DVD

インストールしたデジタル教科書・教材を超教科書ビューアで利用します。

1. 超教科書ビューアが起動している場合は、本棚画面にまで戻ります。手順「7.ライセンス認証」後、インストールしたデジタル教科書・教材が書影、タイトルとともに表示されます(図1)。
2. 書影をクリックすると「学習を始める」ポップアップが開きます(図2)。「新規作成」をクリックすると新規学習履歴を作成の上で、デジタル教科書・教材が表示されます(図3)。
3. ツールバーから、「ペン」>「ペン1」とボタンを押下し、紙面上でドラッグを行うと、フリーハンド書き込みが行なえます(図4)。
4. 右下、歯車アイコンの「設定」メニュー内、最下部にある「本棚へ戻る」を選択する(図5)ことで、本棚画面に戻る事ができます。
5. 再度本棚画面より、書影をクリックすると先程の閲覧状態を保存している学習履歴「新しい学習履歴」が追加されています(図6)。ここをクリックすることで、前回閲覧終了時の状態からデジタル教科書・教材の利用を継続することが可能です。

図1. 本棚画面



図2. 「学習を始める」



図3. デジタル教科書・教材ビューア表示



図4. 「ペン」による書き込み



図5. 本棚に戻る



図6. 前回の状態を保持する学習履歴



13. アプリケーションのアップデート

ダウンロード

DVD

アプリケーションのアップデートについて解説します。

バージョンの確認とダウンロード

1. 「超教科書」アプリケーションの起動直後の画面(教科書一覧)を表示します。画面右下のアイコンを押下してメニューを開き、「システム情報」を選択します。システム情報画面が開くので、「バージョン」に記載されている番号を確認してください(図1)。
2. 「更新を確認」ボタンを押下します。Webサイトが開くので、更新情報を確認してください。1で確認したバージョン番号以上のバージョンのアプリが存在する場合にアップデートが可能となります。アップデートがある場合、「超教科書」アプリケーションをダウンロードリンクからダウンロードしてください。

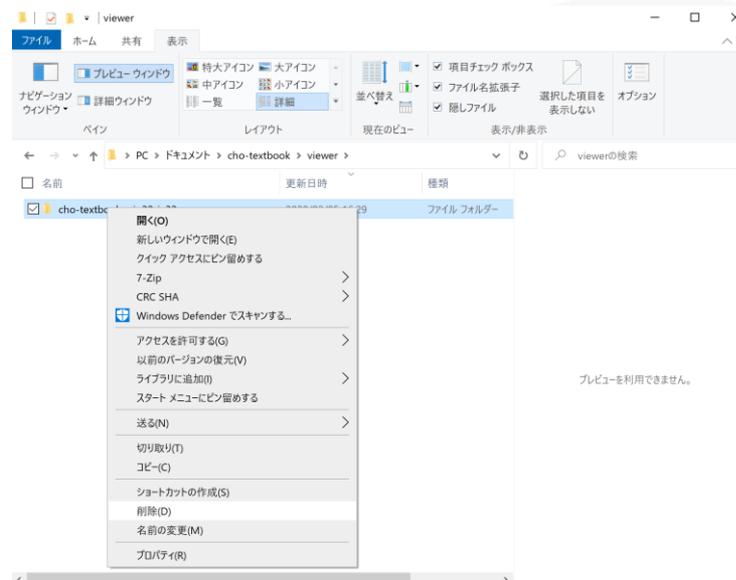
アップデート

1. 超教科書アプリケーションを閉じてください。「超教科書ビューアアプリケーションのインストール場所」フォルダを開きます。
2. 手順「4. 超教科書ビューアWindowsアプリ版インストール」でインストールしたフォルダを右クリックし「削除」を選択します(図2)。
3. バージョンの確認とダウンロードでダウンロードしてきたexeファイルを、手順「4. 超教科書ビューアWindowsアプリ版インストール」の要領でインストールしてください。

図1. システム情報



図2. フォルダの削除



14. アプリケーションのアンインストール (1)

ダウンロード

DVD

「超教科書」アプリケーションのアンインストール

1. Windowsの「設定」画面を開き、「アプリ」を選択します(図1)。
2. 「アプリと機能」の画面になりますので、アプリのリストをスクロールして「超教科書 x.x.x」を選択、アンインストールを押下します(図2)。
3. 表示されたポップアップの「アンインストール」を押下するとOSによる確認ダイアログが表示されます(図3)。「はい」を押下します。
4. アンインストール画面が表示されます(図4)。「アンインストール」ボタンを押下するとアンインストールが実行されます。
5. 途中でユーザ設定を削除するかどうかの確認が行われます。再インストールの予定がなければ「はい」を選択して削除してください。
6. その後、アンインストール画面(図6)が表示されますとアンインストール完了です。

図1. 「設定」画面における「アプリ」の選択

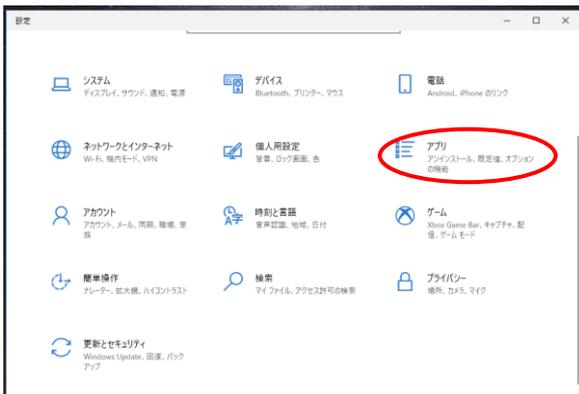


図2. 「超教科書 1.2.0」のアンインストール選択

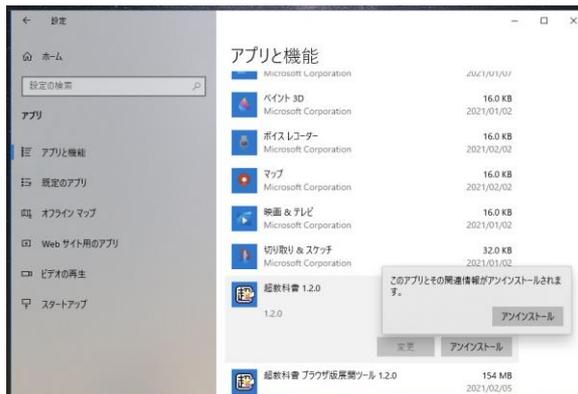


図3. OSによる確認ダイアログ

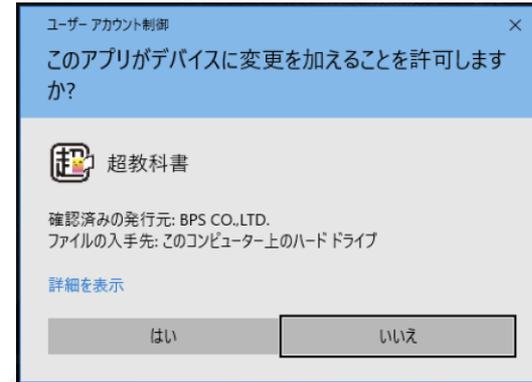


図4. アンインストール画面

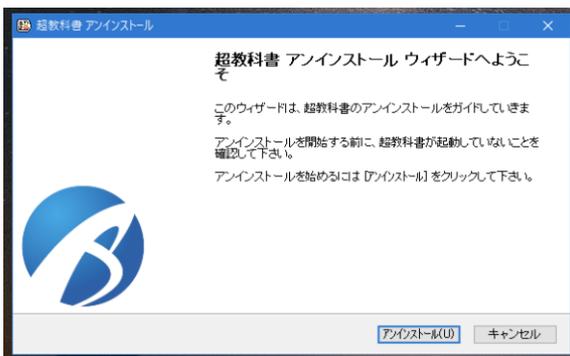


図5. ユーザ設定削除の選択

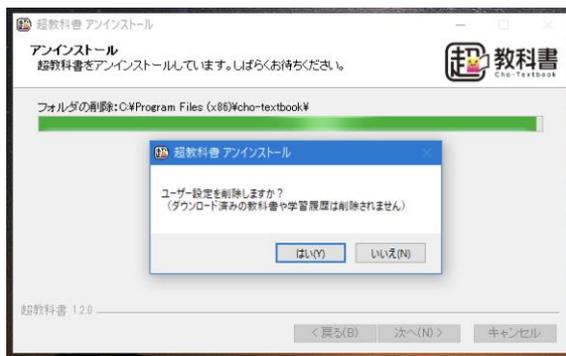
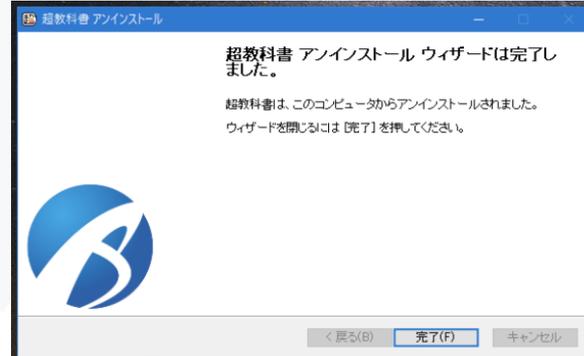


図6. アンインストール完了



14. アプリケーションのアンインストール (2)

ダウンロード

DVD

超教科書アプリケーション設定ファイルを手動で削除する場合

1. エクスプローラーの上部のアドレスバーを押下し、入力可能な状態にします(図1)。テキストの記載がある場所を押下すると、意図した動作にならないことがあるので、右端の何もテキストの記載がないエリアを押下します。
2. 入力欄に「%APPDATA%」と入力し(図2)、エンターキーを押します。
3. 「cho-textbook」フォルダがあるので、右クリックし「削除」を選択します(図3)。これでアプリケーションの設定ファイルの削除が完了です。

また、必要に応じて「教科書保存フォルダ」内の教科書のデータや「学習履歴保存フォルダ」内の学習履歴データを削除してください。

※ 学習履歴データは、復元不可能です。削除する場合には必ず当該端末の管理責任者に確認してください。

図1. アドレスバーを入力可能にする

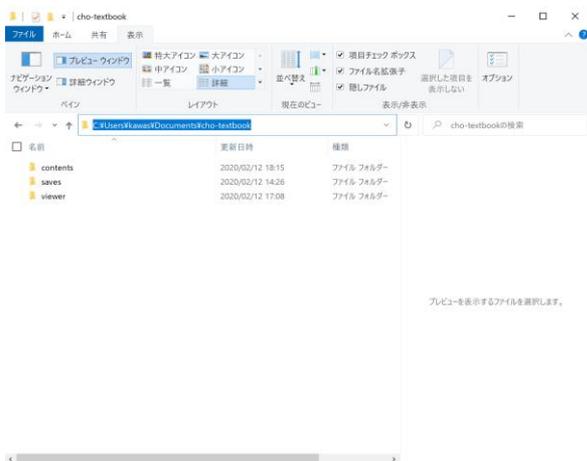


図2. 「%APPDATA%」を入力

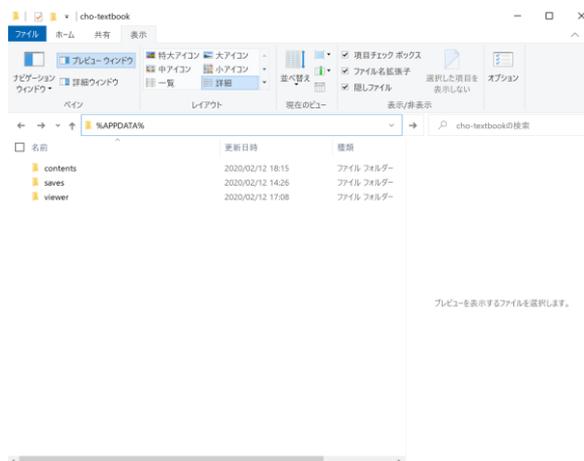
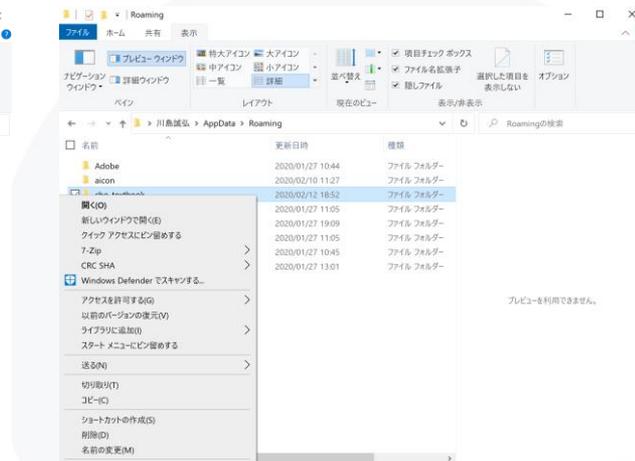


図3. 「cho-textbook」フォルダの削除



補足1. ネットワーク/プロキシサーバー設定について(1)

「7. ライセンス認証(1)」手順3において、「接続OK」のマークが表示されない場合について

超教科書ビューアWindowsアプリ版をインストールしようとしているPCが接続されているネットワークが、インターネットに繋がっていないか、またはインターネットに接続するためにプロキシサーバーが必要である可能性があります。

教科書ダウンロードサーバーへの接続については、インストールしようとしているPC上でのWebブラウザにて、「<https://p01.server.cho-textbook.jp>」を開いて頂くことも確認ができます。接続を行い、画面左上に「cho-textbook」と表示されている(図1)のであれば、インターネットに接続が可能な環境・状態となっています。

「接続OK」マークが表示されず、かつ図1のような表示をWebブラウザでも確認できない場合:

- ・ インストールしようとしているPC、および接続しているネットワークの管理者に、ネットワークの構成、および状態をお問い合わせの上、PCのネットワーク設定を実施してください。
- ・ ネットワーク管理者より、プロキシサーバーの設定について指示された場合には、OSでのプロキシサーバー設定を実施してください。下図にWindows10の場合の設定画面を示します。(「設定」(図2)→「ネットワークとインターネット」→(左側リストより)「プロキシ」を選択(図3))。超教科書ビューアWindowsアプリ版は、OSで設定されたプロキシサーバーを利用して通信を行います。

「接続OK」マークが表示されないが、図1のような表示をWebブラウザでは確認できる場合:

- ・ 超教科書ビューアWindowsアプリ版で対応していない、もしくは特殊な設定が必要な環境である可能性があります。次ページの対処をお試しください。

図1. 教科書ダウンロードサーバーへのWebブラウザでの接続確認

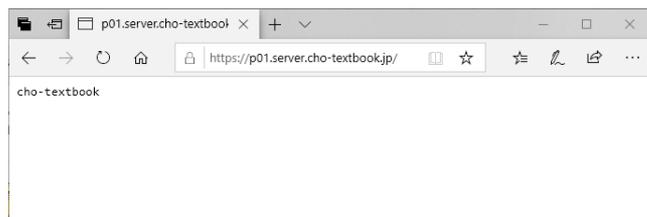


図2. Windows10の「設定」画面



図3. Windows10の「プロキシ」画面



補足1. ネットワーク/プロキシサーバー設定について(2)

「接続OK」マークが表示されないが、図1のような表示をWebブラウザでは確認できる場合(続き):

- プロキシサーバーにおけるアクセス先許可設定で、以下のURLが許可してください。
 - 【推奨】一括設定
 - cho-textbook.jp のサブドメインを再帰的、包括的にアクセス許可
 - 個別設定
 - *.cho-textbook.jp
 - *.server.cho-textbook.jp
 - *.cdn.cho-textbook.jp
 - *.cloud.cho-textbook.jp
- プロキシサーバにおいて、httpsプロトコルの内容を含むフィルタリング処理が実行されている可能性があります。

教科書一覧画面の右下アイコンより「設定」を選択してください。設定画面の高度なオプションより、「サーバ証明書の検証を無効化する」にチェックを入れてください(図1)。

図1. 設定画面の高度なオプション



補足2. Zipファイルからの超教科書ビューアWinアプリ版インストール

超教科書ビューアWindowsアプリ版のzipファイルは、アプリケーションのファイル形式が、圧縮され、1ファイルにまとまった形でDVDに格納されています。利用する前には、zipの解凍、および解凍されたファイル形式の配置が必要となります。

事前に超教科書アプリケーションをインストールする場所を決めておいて下さい。

1. 超教科書アプリケーションzipファイルの解凍

格納されているzipファイル(cho-textbook-x.x.x-ia32.zip)を、PC上のデスクトップ、もしくは任意のフォルダにコピーの上、OS標準、もしくは任意のサードパーティアプリにて、解凍してください。

特にOS標準の機能でDVD上のファイルを直接解凍すると、一部ファイルが正常に解凍されない場合があります。必ずコピー後に解凍してください。

また、超教科書ビューアアプリケーションをネットワークドライブにインストール、配置する場合には補足3.(P.26～28)を必ずご参照ください。

2. 解凍されたアプリケーションファイルの配置

解凍されたファイル形式を、想定するインストール場所に移動、コピーしてください。

3. URLスキームの紐付け

超教科書ビューアWindowsアプリ版は、バージョン1.3.0からURLスキームによる外部からの起動に対応します。そのため、OSに対してURLスキームの設定が必要となります。

1. 下記内容のテキストファイルを作成の上、拡張子を「.reg」として保存します。太字部分について、超教科書ビューアWindowsアプリ版の実際の配置場所に応じて変更してください。

```
Windows Registry Editor Version 5.00
```

```
[HKEY_CLASSES_ROOT\cho-textbook]
```

```
@="URL:cho-textbook"
```

```
"URL Protocol"=""
```

```
[HKEY_CLASSES_ROOT\cho-textbook\DefaultIcon]
```

```
@="C:\Program Files (x86)\cho-textbook\cho-textbook.exe",1
```

```
[HKEY_CLASSES_ROOT\cho-textbook\shell\open\command]
```

```
@="C:\Program Files (x86)\cho-textbook\cho-textbook.exe" %*1
```

2. ファイルを保存後、ダブルクリックして実行してください。レジストリが更新されます。
3. Webブラウザ(Edge, Chrome等)のアドレスバーにて、「cho-textbook://test」と入力し、超教科書ビューアWindowsアプリ版が実行されれば、登録作業は正常に完了しています。

補足3.超教科書ビューアWindowsアプリ版をネットワークドライブに配置する場合(1)

超教科書ビューアWindowsアプリ版バージョン1.2.0以上をご利用の場合、アプリファイルをネットワークドライブに配置した場合に限り、超教科書が起動しない、コンテンツの動画が再生されない等の不正な動作が発生します。本補足では、その現象の回避方法について手順を示します。

【インストーラーによりインストールを実施、もしくはインストール後の手作業により超教科書ビューア(cho-textbook.exe)へのショートカットを作成済みの場合】

1. 超教科書ビューアのインストール場所をエクスプローラーで開く

作成済みである超教科書ビューアへのショートカット上にて、右クリックメニューを開き、一番下の「プロパティ」を選択します。(図1)
ショートカットのプロパティ設定ダイアログが開きます。(図2)

2. 「リンク先」の末尾に、「--no-sandbox」を追加する

ショートカットタブの「リンク先」に、「cho-textbook.exe」へのパスが記載されています。この末尾に「--no-sandbox」を追加します。
「cho-textbook.exe」と「--no-sandbox」との間に半角スペースが必要です。(図3)
追加後、ダイアログ下部の「OK」を押下してください。端末によっては、図4のような確認ダイアログが表示されますが「続行」を押下してください。

図1. ショートカットの「プロパティ(R)」

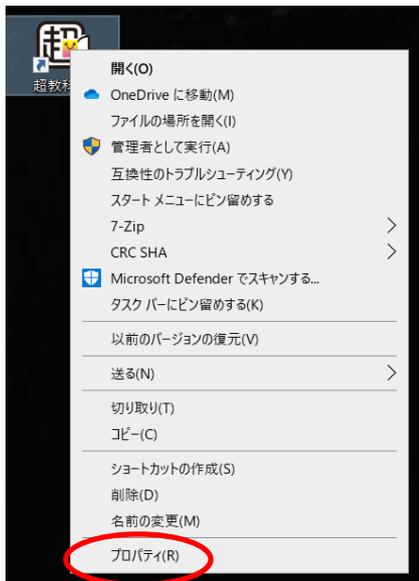


図2. プロパティ設定ダイアログ



図3. 「--no-sandbox」追加

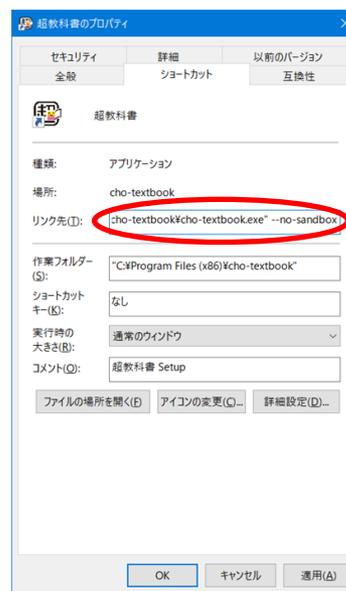
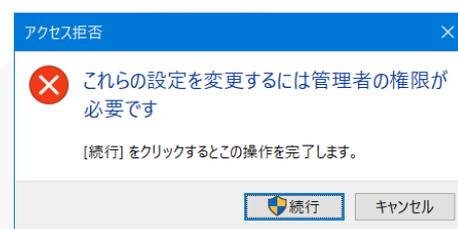


図4. 確認ダイアログ



補足3.超教科書ビューアWindowsアプリ版をネットワークドライブに配置する場合(2)

【ZIPファイルによりインストールを実施し、超教科書ビューア起動のショートカットが存在しない場合】

1. 超教科書ビューアのインストールされているフォルダをエクスプローラで開く

超教科書ビューアWinアプリ版のZIPファイルを展開、配置したフォルダを、Windowsのエクスプローラーで開きます。

そのフォルダ内にある、「cho-textbook.exe」を右クリックしてメニューを開きます。メニュー内の「ショートカットの作成」を選択します。(図1)

2. 作成されたショートカットを移動する

メニュー内の「ショートカットの作成」を選択すると、フォルダ内に「cho-textbook.exe - ショートカット」が作成されます。(図2)

作成されたショートカットについて、適宜必要に応じて名称の変更、および移動を行ってください。

3. ショートカットに「--no-sandbox」付与の設定を行う

P.26 に記載の手順に従い、ショートカットに「--no-sandbox」の付与を行ってください。

図1. 「ショートカットの作成」を選択

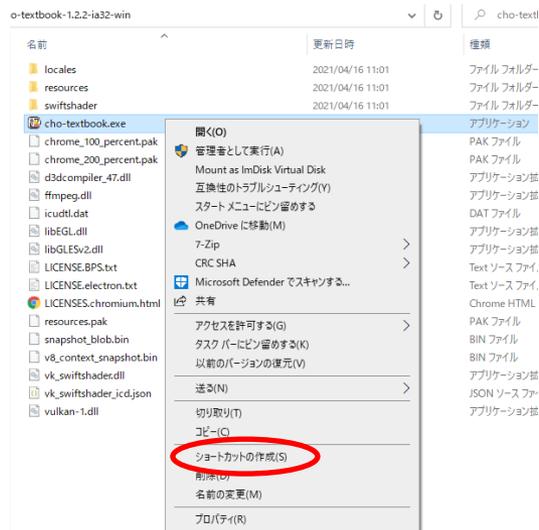
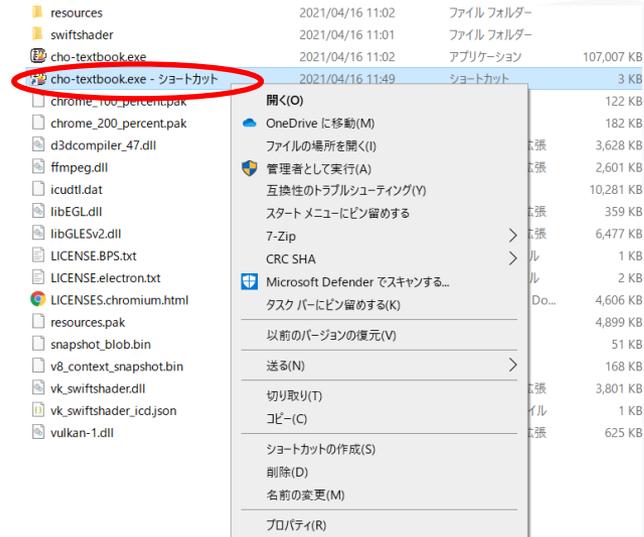


図2. 作成されたショートカット



補足3.超教科書ビューアWindowsアプリ版をネットワークドライブに配置する場合(3)

【超教科書ビューア情報提供サイト(<https://www.cho-textbook.jp/>)にて配布のバッチファイルを利用する場合】

ショートカットの設定変更に不安のある方は、本手段をご利用ください。

1. バッチファイルをダウンロードする超教科書ビューアのインストールされているフォルダをエクスプローラで開く

<https://www.cho-textbook.jp/download/misc/no-sandbox-cho-textbook.bat>より、「no-sandbox-cho-textbook.bat」をダウンロードします。

2. 「no-sandbox-cho-textbook.bat」の配置

ダウンロードした、「no-sandbox-cho-textbook.bat」を、超教科書ビューアのインストールされているフォルダに移動してください。

配置により、図1に示すファイル構成となります。

3. 「no-sandbox-cho-textbook.bat」により、超教科書ビューアを起動するようにする

配置後は、「cho-textbook.exe」ではなく配置した「no-sandbox-cho-textbook.bat」をダブルクリックすることで、超教科書ビューアを起動してください。また、ショートカットを作成、配布する場合には、この「no-sandbox-cho-textbook.bat」のショートカットを作成、配布してください。

「no-sandbox-cho-textbook.bat」経由での超教科書ビューア起動を行う場合、一瞬コマンドプロンプトウィンドウが表示されますが想定される動作であり利用上の問題ありません。この表示が気になる場合はP26、27の手順でご利用ください。

図1. 「no-sandbox-cho-textbook.bat」を配置

名前	更新日時	種類	サイズ
locales	2021/04/15 19:43	ファイル フォルダ	
resources	2021/04/15 19:43	ファイル フォルダ	
swiftshader	2021/04/15 19:43	ファイル フォルダ	
cho-textbook.exe	2021/02/19 13:43	アプリケーション	107,007 KB
chrome_100_percent.pak	2021/02/19 13:43	PAK ファイル	122 KB
chrome_200_percent.pak	2021/02/19 13:43	PAK ファイル	182 KB
d3dcompiler_47.dll	2021/02/19 13:43	アプリケーション拡張	3,628 KB
ffmpeg.dll	2021/02/19 13:43	アプリケーション拡張	2,601 KB
icudtl.dat	2021/02/19 13:43	DAT ファイル	10,281 KB
libEGL.dll	2021/02/19 13:43	アプリケーション拡張	359 KB
libGLESv2.dll	2021/02/19 13:43	アプリケーション拡張	6,477 KB
LICENSE.BPS.txt	2020/12/04 20:16	テキストドキュメント	1 KB
LICENSE.electron.txt	2021/02/19 13:43	テキストドキュメント	2 KB
LICENSES.chromium.html	2021/02/19 13:43	Microsoft Edge H...	4,606 KB
no-sandbox-cho-textbook.bat	2021/04/15 20:36	Windows バッチ ファ...	1 KB
resources.pak	2021/02/19 13:43	PAK ファイル	4,899 KB
snapshot_blob.bin	2021/02/19 13:43	BIN ファイル	51 KB
v8_context_snapshot.bin	2021/02/19 13:43	BIN ファイル	168 KB
vk_swiftshader.dll	2021/02/19 13:43	アプリケーション拡張	3,801 KB
vk_swiftshader_icd.json	2021/02/19 13:43	JSON ファイル	1 KB
vulkan-1.dll	2021/02/19 13:43	アプリケーション拡張	625 KB